
とある次元の超独立機動兵装（ドラグーン）

dragoons

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある次元の超独立機動兵装^{ドラグーン}

【Nコード】

N1672P

【作者名】

dragons

【あらすじ】

「……もう、嫌だ……。やめろよ……。やめさせて……。くれよ……。」

そんな呟きが洩れる。

そこは、『戦場』だった。

「・・・もう、嫌だ・・・。やめろよ・・・。やめさせて・・・くれよ・・・。」

そんな呟きが洩れる。

辺りには、鼻を刺すツンとした臭いが広がる。

錆びた鉄の臭いとも取れなくはないが、その上から重なる腐敗臭がその考えを打ち消す。

そう。つまり、そこには死体があった。

そこは、『戦場』だった。

「プロローグ」（電撃使い） 7月1日

ある日、彼、神風生はとある大通りを歩いていた。

なにやら、上のほうで言い争っているような声が聞こえるので、視線を上方に移す。

そしたら、気の強そうな女子中学生が不良達に囲まれていた。

助けてやっかなー。とか思っていたら、突然ビリビリッ！という音が走り、不良達は倒されていた。

いきなりの事に驚く神風だが、ニヤリと笑って一言、

「面白え街だな。」

そっいいながら、もう夕焼けの空に去っていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1672p/>

とある次元の超独立機動兵装（ドラゲーン）

2010年12月3日17時43分発行